

浜松労災病院

◎ 前立腺肥大症の新しい外科的治療:HoLEP

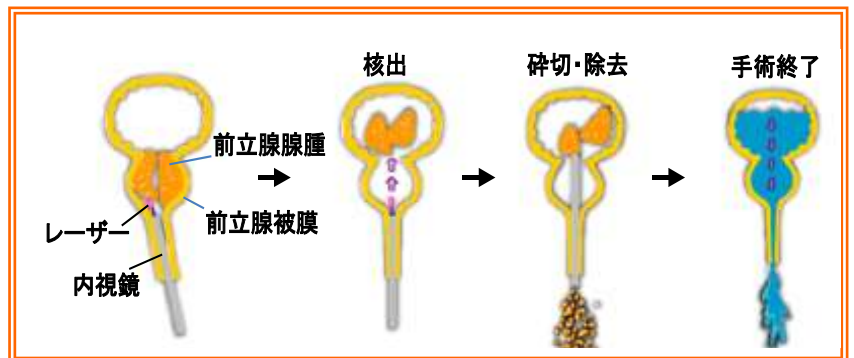
膀胱の出口で尿道を取り囲む前立腺は、加齢とともに腫大し、排尿困難、頻尿、尿意切迫感、夜間頻尿などの原因となります。前立腺肥大症の標準的な治療法は、まず薬物療法で、 $\alpha 1$ ブロッカーにより尿道抵抗を減少させることによって症状を緩和することが行われます。

しかしながら、このような薬物療法が無効な症例に対しては、患者さんの状態によって、様々な手術療法も行われています。

従来から行われている方法として、経尿道的前立腺切除術 (TUR-P) があります。これは尿道から内視鏡を挿入し、電気メスを用いて突出した前立腺を削る方法です。現在でも大多数の施設で行われていますが、放電しないよう電解質を含んでいない還流液を使用するため、誤って体内に大量に吸収された場合、TUR 症候群 (低ナトリウム血症で軽症では嘔気や頭痛、重症では意識障害、不整脈を来す) を起こしてしまうことがあったり、出血が比較的多い、腺腫を残してしまうことがある、大きな前立腺で安全に行うのが難しい、などの欠点がありました。

それに対し、比較的最近導入されたのがホルミウム・ヤグ・レーザーによる前立腺核出術 (HoLEP) です。これは図のように、尿道から挿入した内視鏡下にレーザーを用いて、前立腺内腺 (肥大部分) を外腺より剥離し、膀胱内でモルセレーターと呼ばれる器械で吸引細断して取り出す術式です。この手術では還流液に生理食塩水を使うことができるため、上記の TUR 症候群の心配はありません。また、内腺と外腺の間を剥離していくため、TUR-P に比べ出血が少なく、残存腺腫が少ないのが特徴的です。また、術後の疼痛も軽い傾向にあります。それによって、これまで開腹手術を行っていたような大きな前立腺肥大症にも安全に行うことが可能となりました。ただ、TUR-P に比べて手技的にやや煩雑で、誤って膀胱を吸引、損傷するなどの合併症もあり、慣れるまで症例をこなす必要があるため、全国でも HoLEP を行っているのは数十施設にとどまっているのが現状です。また、なぜか他の術式に比べると、HoLEP 後は腹圧性の尿失禁が多い傾向がありますが、術式の細かな改変によりその頻度は減少しています。

当科では2006年2月から本術式を導入し、この2年間で42症例に対し施行して、重大な合併症もなく、良好な治療成績を得ています。近隣で行っている施設がないため、最近では、様々な病院、医院よりご紹介いただいています。男性で排尿困難にお悩みの方がいらっしゃったら、一度泌尿器科に受診されるようお勧め下さい。
(泌尿器科部長 諸井)



◎ 新任紹介：外科副部長 てらたに 寺谷 直樹



平成20年2月から外科に赴任してきました。専門は消化管外科・外科一般ですが、肝胆膵・乳腺の手術も習得しております。簡単な経歴ですが、H6岐阜大学医学部卒業後、京都大学医学部外科学教室に入局し、大学病院研修のあと、高松赤十字病院、京都大学医学研究科、京都大学付属病院、公立小浜病院、オックスフォード大学 (Clinical Research Fellow) を経て当院となります。最近では外科の手術も進歩がめざましく、侵襲の少ない腹腔鏡手術の適応が広がってきています。当院外科でも適応を考えて、腹腔鏡をふくめ最新・最善の治療をしていきたいと考えています。

英国で感じた医療のことを少し書かせていただきます。英国の医療制度 (NHS) は、基本的には無料で、家内が出産のときも、一銭もかかりませんでした (入院中の食事やベッド代もタダ)。幸い私たちは、よい GP (家庭医) とその中心にある General Hospital (University Hospital) にめぐまれましたが、大部分の英国人はいつも不平不満を言っています。よほどのことがない限り、救急では診てくれないし (基本的には予約制、初診も電話で予約)、検査もめったにしません。例えば、“最近胃が痛むんです” くらいでは、胃カメラはしてくれません。また、CTなどの予約も2~3週間先などは当たり前です。そこで、Private Hospital というのが登場してきました。すごく丁寧・迅速で、設備も整っており、ちょっとしたホテル並みです。しかし、値段は、完全自費、しかも病院によって値段が違います。胃カメラを含む検査一式で、8~15万くらいです。皆さんはどう思われますか？ 私は日本の医療制度の方がいいと考えます。また、医療レベルも外科に関して言えば、日本が決して劣っているとは思いませんでした。しかし、日本の社会保険制度もかなり怪しくなってきました。このままでは、いけないと思いつつも、目の前の患者さんに全力でたちむかっていきますので、よろしく願います。

